

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | | | |
|----------------|-------------|----|--------|-------------|--|
| ○事業所名 | 株式会社 アプリコ | | | アプリコ島立教室 | |
| ○保護者評価実施期間 | 令和8年 1月 29日 | | ～ | 令和8年 2月 11日 | |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 25 | (回答者数) | 17 | |
| ○従業者評価実施期間 | 令和8年 2月 4日 | | ～ | 令和8年 2月 11日 | |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 7名 | (回答者数) | 5名 | |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和8年 2月 23日 | | | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|---|--|
| 1 | ・通ってくるお子さまが安心感をもって通ってきてくれる。 ・教室の環境を上手く利用して日々の活動を行うことができる。 | ・土曜日や祝日、長期休みなどできる限りイベントを組み合わせ、楽しんでいただけるようにしている。 ・アプリコに来て職員とコミュニケーションを取らずに帰ることが無いように職員から話しかけるようにしている。 | ・保護者様にも安心してお預けしていただけるように、安全面にも配慮しながら今後も精進してまいります。 ・支援会議等にも積極的に参加させていただき、お家での生活や学校生活の様子なども踏まえて支援に反映させていただければと思います。 |
| 2 | ・教室の環境を上手く利用して日々の活動を行うことができる。 | ・運動エリアと学習のエリアが分かれていることにより、メリハリをつけて活動を行うことができる。 ・イベントごとに環境柔軟に設定することができる | ・カーテンロールを上手く活用し、運動エリアの音を遮断できるような工夫を実施していく。 ・効率的なカメラ設置を行い、死角をなくしていく。 |
| 3 | | | |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|--|--|
| 1 | 運動エリアのスペースが狭い | ・運動を安全に行える人数が少ないために、時間的制限が生まれてしまう。 ・自由時間の遊べるエリアも狭くなってしまふ | ・何個かのグループに分けて運動を実施していく。 ・色々な運動を組み合わせ、効率的に集会できるように運動を組み立てていく |
| 2 | ・職員間でお子様の対応に差が出てしまっている。 | ・経験やスキルに差があることによりズレが生じてしまっている。 ・支援に対するすり合わせを行うことができていなかった。 ・対応する職員の属人化 | ・教室内での情報共有のみではなく、定期的に対応に対するミーティングを開催していく。 ・職員間での対応の差を軽減するための、認識のすり合わせの実施。 ・対応職員の属人化の解消 |
| 3 | ・職員間の情報の周知徹底 | ・研修や個別支援計画、支援の方法などは口頭、回覧で実施しているが内容の把握や徹底ができていない場面が見られる。また、定期的なミーティングを開催しているが、職員全員がそろってタイミングがなく認識に多少のズレが生じる場面がある。 | ・回覧だけに留めるのではなく、定期的な振り返りや再度周知を促すお知らせを行っていく。 |

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 株式会社アプリコ アプリコ島立教室

公表日 2026年 3月9日

利用児童数 25名

回収数 17家庭

| | チェック項目 | はい | | | どちらとも いえない | | | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|----------------------|---|----|---------------|-----|---|--|-----|-----|------------|
| | | はい | どちらとも いえない | いいえ | はい | どちらとも いえない | いいえ | | |
| 環境・ 体制 整備 | 1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 12 | 4 | 1 | ・運動スペースが少し狭いかなと思う。 ・限られた空間なので、子ども達がルールを守ってケガの無いようにしてほしいです。 | ・運動中は必要なもの以外は片付け、運動スペースを確保できるように努めていきます。 ・ケガの無いよう安全に運動を行えるように努めていきます。 | | | |
| | 2 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 12 | 5 | 0 | 年齢や男女のバランスも良いと思います。 | ・ありがとうございます。引き続き安心して通所していただけるように、日々精進していきます。 | | | |
| | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 17 | 0 | 0 | ・机の配置など、常に一定ではなく、子ども目線だったり安全面で試行錯誤されている様子が見られる。・家庭環境でも参考になります。・教室が平屋になっているのは、安全面が良いと思います。 | ・ありがとうございます。引き続き安心して通所していただけるように、日々精進していきます。 | | | |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | 16 | 1 | 0 | ・気の散りやすい子もいるので、勉強と遊びの空間を離していただいているのはよいと思います。 | ・ありがとうございます。引き続き安心して通所していただけるように、日々精進していきます。 | | | |
| 適切な 支援の 提供 | 5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 15 | 2 | 0 | ・保護者からは分からない部分もありますが、個別の支援計画が年々具体的になってきていると感じています。職員間で共有していただければありがたいです。 | ・貴重なご意見ありがとうございます。職員間で個別支援計画の共有を確実に行っていきます。 | | | |
| | 6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 | 16 | 1 | 0 | | | | | |
| | 7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。 | 17 | 0 | 0 | | | | | |
| | 8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 16 | 1 | 0 | | | | | |
| | 9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 17 | 0 | 0 | | | | | |
| | 10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 17 | 0 | 0 | ・毎回楽しそうな企画ばかりで、アイデアにしろ、色々と感じています。 | ・ありがとうございます。引き続き安心して通所していただけるように、日々精進していきます。 | | | |
| | 11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。 | 2 | 6 | 9 | | | | | |
| 保護者 への 説明 等 | 12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 17 | 0 | 0 | | | | | |
| | 13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 16 | 1 | 0 | ・保護者の都合に合わせて負担のないように説明の機会を設けてくださり、大変ありがたいです。 | ・こちらこそ忙しい中お時間を作っていただきありがとうございます。今後も精進してまいります。 | | | |
| | 14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 4 | 5 | 8 | ・特になくても構わない | ・貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。 | | | |
| | 15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。 | 17 | 0 | 0 | | | | | |
| | 16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 17 | 0 | 0 | | | | | |
| | 17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 17 | 0 | 0 | ・感謝しかない。 | ・こちらこそありがとうございます。今後も精進してまいります。 | | | |
| | 18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 0 | 6 | 11 | ・なくていいと思う ・ぜひ兄弟も参加できるイベントも企画してもらえたら嬉しいです。 | ・貴重なご意見ありがとうございます。要望が多く出るようでしたらご検討させていただきます。 | | | |

| | | | | | | | |
|---------|----|--|----|---|---|---|--|
| | 19 | 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 16 | 1 | 0 | ・現在の利用を終了した後、中学生対象の放デイの有無についての情報をいただけるとありがたいです。 | ・貴重なご意見ありがとうございます。情報を提供できることがあればできる限りさせていただきますと思います。 |
| | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 16 | 1 | 0 | ・参加するイベントの詳細のお知らせがもっと早く頂けるとありがたい ・連絡しやすいように間口を広げている事。 | ・イベントのお知らせはなるべく早く作成しお知らせできるように努めていきます。 |
| | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。 | 12 | 5 | 0 | | |
| | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 15 | 2 | 0 | ・一度、連絡シートの入れ違いがあった | ・ご迷惑をおかけしてしまい、大変申し訳ございません。再発防止に努めていきます。 |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 8 | 9 | 0 | ・訓練が実施されているかはわからない | ・策定はしておりますが、保護者の皆様へは周知や説明が不十分となり申し訳ございません |
| | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 11 | 6 | 0 | ・訓練が行われているかはわからない | ・児童を含めて避難訓練は年に2回行っています。 |
| | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 14 | 3 | 0 | | |
| | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 16 | 1 | 0 | | |
| 満足度 | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。 | 17 | 0 | 0 | ・子どもが大好きで楽しみにしているのが全てです。 | ・ありがとうございます。引き続き安心して通所していただけるように、日々精進していきます。 |
| | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。 | 15 | 1 | 1 | ・土曜日と長期休みのイベントを楽しみにしている ・楽しくなるようにしてくれているのが本当にありがたいです。 | ・ありがとうございます。引き続き安心して通所していただけるように、日々精進していきます。 |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 17 | 0 | 0 | ・先生方も仲良しな感じの空気感がとても良いと思っています。色々大変かとは思いますが、これからも宜しくお願いします。 ・子供がとても行くのを楽しみにするほどです。 | ・ありがとうございます。引き続き安心して通所していただけるように、日々精進していきます。 |

公表

事業所における自己評価結果

事業所名 株式会社アプリコ アプリコ島立教室

公表日 2026年 3月 9日

| | チェック項目 | 評価 | | | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 |
|----------|---|----|---------|-----|--|---|
| | | はい | どちらでもない | いいえ | | |
| 環境・体制整備 | 1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | 1 | 2 | 2 | 学習エリアと運動エリアが分かれていることはとてもいいことだと思います。 | ・利用人数によっては、スペースの拡張が必要だと感じる時がある。 ・運動療育に於いて、狭く感じられ他教室と同じ運動量の確保が難しく感じます。 |
| | 2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | 3 | 2 | 0 | ・カメラ設置にて死角を防いで全体把握に努められています。 | ・職員配置は、人の数は足りているが支援の質に課題を感じる。 |
| | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 3 | 2 | 0 | ・工夫している点として、廊下のすれ違いでトラブルが起きないように職員全体で意識しています。 | ・体調不良者の休憩スペースがない。 |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | 2 | 3 | 0 | ・活動ごとにレイアウト修正しつつ取り組み、毎日の清掃などで清潔かつ安全性に留意しています。 | ・清潔にしているが、心地良い環境とも違う ・掃除機が簡易的なものであり、しっかりした掃除機が設置されていない |
| | 5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | 2 | 2 | 1 | ・完全に個室ではないが、環境を遮断できる場所はある | ・パーティションで区切られてはいるものの、特に扉があるわけではない為、完全に空間を区切るようにする必要がある。 ・個別の部屋自体がないので検証できず、場所に対して子供同士折り合いながら使用しています。 |
| 業務改善 | 6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。 | 2 | 2 | 1 | | ・個々の問題意識の向上と、改善提案を柔軟に受け止められる環境の構築が必要。 ・職員一人一人の意識の向上が必要に感じる。（勉強不足） |
| | 7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 5 | 0 | 0 | ・保護者の意見を真摯に受け止めて改善をしていると思います。 | |
| | 8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 4 | 1 | 0 | ・定期的なミーティングをして意見交換が出来る ・評価表以外、面談など希望や困りごとを常に伺っていると思います。 | ・ミーティング時のみでなく、普段から話し合える環境の構築が必要。 |
| | 9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | 2 | 2 | 1 | | ・第三者の外部評価の内容やどんな組織化不明確で把握できていません。 |
| | 10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | 4 | 1 | 0 | ・向上意識がある人に向けて積極的に参加してもらいとてもありがたいです。 | ・全体に対しては、課題が感じられます。 |
| 適切な支援の提供 | 11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | 5 | 0 | 0 | ・個別支援計画の共有をベースに将来に繋がる計画の作成、本人、保護者に伝えています。 | |
| | 12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。 | 4 | 1 | 0 | ・多くの子どもたちが「大丈夫。困ってない」と話を聞きますが普段の様子から保護者からの意見をすり合わせて計画作成を心がけています。 | |
| | 13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | 3 | 2 | 0 | ・定例会議はもちろんの事、毎日の職員との会話において検討しています。 | ・職員一人一人の支援に対する考え方を共有できる場を設ける必要あり。 |
| | 14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | 4 | 1 | 0 | | ・職員全体で回覧していますが把握にたいして弱く感じられます。 |
| | 15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 3 | 2 | 0 | | ・より直感的に使えるツールを開発する必要あり。 |
| | 16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 4 | 1 | 0 | ・常に、誰が見ても分かりやすい計画であるかを意識して工夫しています。 | |
| | 17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | 2 | 3 | 0 | ・チームより職員ごとで担当し役割分担による運用をしています。 | ・もっと全体で進められる体制を確立する必要あり。 |
| | 18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | 5 | 0 | 0 | ・新しいことへの挑戦、実現できるための検討を常にしています。 | |

| | | | | | | | |
|--------------|----|--|---|---|---|--|---|
| | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。 | 5 | 0 | 0 | ・最近、特定の子供同士のふれあいよりも様々なグループでの遊びが見られて微笑ましいです。 | |
| | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | 5 | 0 | 0 | ・人数把握から始まり、利用児童の対人関係による課題（トラブル予見）を共有しています。 | |
| | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | 5 | 0 | 0 | ・子どもの課題の共有はもとより、職員が孤立しないように振り返りを密にしています。 | ・時折、参加できない職員さんがいるので、全体に伝える工夫が必要と感じています |
| | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | 5 | 0 | 0 | ・必要に応じて、保護者、相談支援員、学校と連携をはかっています。 | |
| | 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | 5 | 0 | 0 | ・保護者や児童の予定を考慮し、様々な方法でモニタリングしています。 | |
| | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。 | 5 | 0 | 0 | | |
| | 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。 | 2 | 3 | 0 | ・簡単な選択から将来に繋がる選択において助言し本人が選びやすいか材料探しを意識しています。 | ・職員各人のさらなるスキル・意識の向上と、個々の部分をオープン・共有していく必要あり。 |
| 関係機関や保護者との連携 | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | 3 | 2 | 0 | | |
| | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | 3 | 2 | 0 | ・常に連携をはかる。 | ・学校との連携をさらに強くしていく必要あり。 |
| | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。 | 4 | 1 | 0 | | |
| | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。 | 2 | 3 | 0 | | |
| | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。 | 0 | 5 | 0 | ・放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等の移行が現在ないが事業所について情報収集中 | |
| | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。 | 1 | 2 | 2 | | ・今後、連携を図りたい。 |
| | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。 | 0 | 1 | 4 | | |
| | 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。 | 0 | 3 | 2 | | |
| | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | 4 | 1 | 0 | | ・もっと保護者とのコミュニケーションを取っていく必要あり。 |
| | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 0 | 3 | 2 | ・今後、提供できるならやってみたい | |
| 保護者への説明等 | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | 4 | 1 | 0 | ・管理者が丁寧に説明しています。 | |
| | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 4 | 1 | 0 | ・普段過ごしている様子から適宜、確認しています。 | |
| | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。 | 4 | 0 | 1 | | |
| | 39 | 家族等からの子育てでの悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | 4 | 1 | 0 | ・保護者（主にお母さま）が孤立せず多大な負担で疲弊しないように普段、お会いした際に話を聞き、応じて対応させていただいております。 | |

| | | | | | | | |
|---------|----|--|---|---|---|--|---|
| | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | 4 | 1 | 0 | | |
| | 41 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | 5 | 0 | 0 | | ・苦情としてとらえず、こちらが見落としとした場合と受け止めて迅速に対応させていただいています。 |
| | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。 | 4 | 1 | 0 | | ・紙面やLINEによる案内は〇、HPのブログなどは改善課題に感じます。 |
| | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | 4 | 1 | 0 | | ・個人情報直ぐ目につかないように意識しています。・連絡帳の間違えや連絡シートの入れ違い等があるため、ダブルチェックなどの改善が必要 |
| | 44 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | 5 | 0 | 0 | | |
| | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | 0 | 1 | 4 | | |
| 非常時等の対応 | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 4 | 1 | 0 | | |
| | 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | 4 | 1 | 0 | | ・研修はしているが職員全体が把握しているか不明確 |
| | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。 | 3 | 1 | 1 | | ・定期的に変更などの確認を実施しています。 |
| | 49 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | 3 | 2 | 0 | | ・調理活動の際に常に保護者に確認をとり対応しています。 |
| | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | 4 | 1 | 0 | | |
| | 51 | 子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | 5 | 0 | 0 | | |
| | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | 4 | 1 | 0 | | ・定期的に検討が必要に感じます。 |
| | 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 5 | 0 | 0 | | ・再発防止を徹底するためにも研修だけでなく日常的に今日の支援が適切か振り返りをしています。（個人的） |
| | 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | 5 | 0 | 0 | | |